

日本ビジネスコミュニケーション学会

2009年7月10日

ニュースレター

第2号

9月12日(土)・13日(日)

日本ビジネスコミュニケーション学会第1回年次大会開催に向けて!

来る2009年9月12日(土)、13日(日)第1回年次大会が拓殖大学茗荷谷キャンパスに於いて開催されます。会員、学生会員、一般の方々の積極的なご参加、論文発表を募ります。

本学会の運営委員会は5回にわたって開催され、本年度の活動方針と組織運営、年次大会に向けた準備を鋭意すすめています。

また、学生部会では、コミュニケーションに係わる各ゼミの学生による連合ゼミ活動を新たに開始してビジネスコミュニケーション研究を行い、年次大会での発表を目指しています。

現在、事務局のほか、学術局、広報局の3局体制と専門部会や支部活動を軸にした学会運営を進めています。ニュースレターは会員のみなさまの情報と交流のツールとして広報局が制作し事務局より配信致します。今後とも活発なご意見、ご提案や情報をお寄せくださるようお願いいたします。

第1回～第5回運営委員会の議題

第1回運営委員会 4月10日 19:00～21:00

- ・ニュースレター案
- ・アンケート結果の分析
- ・学会のアイデンティティの検討
- ・学術局の原案審議
- ・第1回年次大会概要検討
- ・事務局開設

第2回運営委員会 5月1日 19:00～21:00

- ・ニュースレター校正
- ・学会会費納入口座開設
- ・年次大会内容検討
- ・論文募集要領について審議、投稿規定など
- ・大会実行委員会設置

第3回運営委員会 5月29日 19:00～21:00

- ・ニュースレター 詳細決定 最終校正
- ・年次大会の仮プログラム審議
- ・学生発表大会の審査要領検討
- ・連合ゼミ活動
- ・関西支部報告

第4回運営委員会 6月19日 19:00～21:00

- ・広報局の活動内容の審議、担当決定
- ・年次大会仮プログラム案
- ・本年度予算案の提示と審議
- ・学会「ロゴ」と「マーク」の制定、登録の件

第5回運営委員会 7月9日 19:00～22:00

- ・学生発表と審査
- ・大会プログラム
- ・ニュースレター最終校正



第1回運営委員会



第3回運営委員会



第4回運営委員会



第5回運営委員会

目次

第1回年次大会のご案内	1	各部局の活動	3	懇親会の写真報告	6
学会運営委員会のご報告	1	学生会員のページ	4	学会入会のご案内	7
第1回年次大会プログラム	2	連合ゼミ懇親会と感想	5	年次大会発表二次受付	8

第1回年次大会 プログラム (予定)

日時： 9月12日 (土)・13日 (日)

場所： 拓殖大学 茗荷谷キャンパス C館5階

・講演者、講演タイトルは変更される場合があります

第1日 9月12日 (土)

- 10:00～12:00 ● 研究発表 (1) C館 中教室 一般発表 3組
(2) C館 大教室 学生発表 5組
(3) C館 中教室 学生発表 5組

12:00～13:00 昼食 (60分)

- 13:00～14:00 ● 講演 (1) 「(仮) 中間管理職にみるコミュニケーションの現状と課題」
斉藤 潔 氏 (組織コミュニケーション コンサルタント)
(2) 「(仮) 東京ディズニーランドのコミュニケーション力 最新事情」
志澤 秀一 氏 (文化計画 代表取締役)

14:10～14:40 ● 開会式 開会の辞 (高坂節三 会長) 来賓挨拶

14:40～15:20 ● 記念講演 「日本はアジアにどう向き合うか」

渡辺 利夫 氏 (拓殖大学 学長)

15:20～16:20 ● シンポジウム 「(仮) ビジネスコミュニケーションの諸課題

—新たなパラダイムの構築に向けて—

パネリスト：(高坂節三 会長ほか) 司会：小池 保

17:00～19:00 ★ 懇親会

第2日 9月13日 (日)

09:30～11:30 ● 研究発表 (1) C館 中教室 一般発表 3組

10:30～11:30 (2) C館 大教室 学生発表 5組

11:40～12:30 ● 特別講演 「(仮) コミュニケーションとは何か？」

川島 彪秀 氏 (日本大学名誉教授)

12:30～13:20 昼食 (50分)

13:20～13:45 ● 総会 (1) 設立総会の報告 (2) 今年度の活動 (3) 予算報告

(4) 学会人事 (5) 連合ゼミ活動報告

13:50～14:40 ● 特別講演 「(仮) ビジネスと交渉」

絹巻 康史 氏 (元拓殖大学教授・国際商取引学会元会長)

15:00～16:00 ● 英語パネルディスカッション

「(仮) ビジネスコミュニケーションの諸問題を国際的視点から探る」

パネリスト：(近藤忠義、江中八郎、D. A. Prucha、R. Goetz) 司会：鄭 偉

16:00～16:20 ● 学生表彰式 最優秀発表賞、優秀発表賞

● 閉会式

各部局の活動予定と現況

学会各部局の活動予定と現在の担当メンバーです。会員みなさまの積極的なご参加をお待ちします。

1 事務局

- メンバー 事務局長 長尾 素子、 副局長 坂田 善種、 副局長 雨宮 恒夫
- 担当業務
 - (1) 運営委員会の推進
 - (2) 会計
 - (3) 学生関係
 - (4) 連絡事項
 - (5) 一斉メールでの発信

2 学術局

- メンバー 局長 小池 保、 副局長 鄭 偉、 副局長 太田 実
- 担当業務
 - (1) 専門部会の運営
 - (2) 大会研究発表の運営
 - ・ 一般発表
 - ・ 学生発表
 - (3) 大会スケジュール作成
 - ・ 発表者、司会の依頼と確認、組み合わせ、時間配分などの原案作り
 - (4) 「ジャーナル（研究発表論文集）」の編集、発行
 - (5) 特別シンポジウムやワークショップの開催

3 広報局

- メンバー 局長 比良木 高幸、局員 高野 由美、市村 修一、
青柳 陽介、風間 立信
- 担当業務
 - (1) 「ニューズレター」制作、発行
 - (2) 「ホームページ」制作、運営
 - (3) 「学会入会案内」制作
 - (4) 「大会プログラム」制作
 - (5) 「大会ポスター」制作
 - (6) 広告（大会プログラム、その他出版物など）
 - (7) メディア対応（マスコミなどの広報）

学生会員のページ「連合ゼミ便り」

本号では、学会活動と連動して始められた、各大学のコミュニケーション関連のゼミ学生による、自主的な交流活動の報告を、長尾ゼミ4年伊藤大輔さんから伝えていただきました。

1. 参加ゼミ

- (1) 拓殖大学 太田ゼミ、北出ゼミ、鄭ゼミ、プルーカゼミ、長尾ゼミ
- (2) 跡見学園女子大学 小池ゼミ

2. 設立趣旨

- (1) 他ゼミの学生との垣根を越えての交流、学生が自らで活動し学びながらコミュニケーションスキルの向上を目指し、学会発表を行う。
- (2) 何よりも楽しく、学びたいと思える組織にしていきたい。

3. 学会運営委員会への参加

日本ビジネスコミュニケーション学会 運営委員会へ各ゼミから交代で参加することになった。

4. 執行委員

- 委員長 : 望月 (長尾ゼミ4年)
- 副委員長 : 小杉山 (長尾ゼミ4年)・小菅 (長尾ゼミ3年)・米川 (北出ゼミ3年)
- 書記 : 伊藤 (長尾ゼミ4年)・田中 (鄭ゼミ3年)・篠宮 (小池ゼミ3年)
- 企画 : 寺田 (長尾ゼミ4年)・山田 (プルーカゼミ3年)
岩屋 (長尾ゼミ3年)・栗原 (太田ゼミ3年)
- 会計 : 小浅 (北出ゼミ3年)

5. 運営委員会の報告

- (1) 拓殖大学 茗荷谷キャンパスで実施

- 第1回 5月22日(金) 18:00～20:00 C509 教室
 - ・連絡網の作成(連絡網を円滑に回すため、各ゼミから一名ずつ選出)すでに完成し、配布された。
- 第2回 6月5日(金) 18:00～20:00 C509 教室
 - ・執行委員選出(委員長・副委員長・書記・企画・会計が決定した)
- 第3回 7月3日(金) 18:00～20:00 C509 教室
 - ・学会発表 テーマ検討 要旨の提出について各ゼミから、発表テーマが報告された。

- (2) 今後の予定(場所は拓殖大学 茗荷谷キャンパス)

- 第4回 8月7日(金) 13:00～15:00 D301 教室
- 第5回 9月4日(金) 13:00～15:00 D301 教室
- 第6回 9月25日(金) 18:00～20:00 D301 教室

6. 学会発表の予定

- ・長尾ゼミ : 3グループ
- ・北出ゼミ : 6グループ
- ・鄭ゼミ : 4グループ
- ・小池ゼミ : 1グループ
- ・太田ゼミ : 1グループ

7. 「連合ゼミ懇親会」を開催しました

2009年6月28日（日）13:00～16:00 拓殖大学茗荷谷キャンパス C301 教室にて開催

当日は7名の先生方と6ゼミから37名の学生が参加し、とても楽しく充実した時間を過ごす事ができました。レクリエーションとしてゲーム（ビンゴ）を行い、ビンゴになった人から自己紹介を行い、緊張が和らいだ後、各ゼミの代表者によるゼミ紹介を行いました。他のゼミがどのような活動を行っているかを伝え合う中で、お互いに刺激を受けると同時に、ゼミ同士の理解を深める交流の場となりました。

連合ゼミが発足してから初めての合同親睦会であり、最初はどれだけの人が参加してくれるのか不安がありました。しかし終わってみれば、日曜日にも関わらず、先生方をはじめ、たくさんの学生が参加してくれたことを大変嬉しく思います。

感想・抱負

日本ビジネスコミュニケーション学会の学生部会との連携で始まった連合ゼミですが、月に1度の運営委員会を通して組織を運営することの難しさとやりがいを学んでいます。学生のうちから学会に関わるという貴重な経験と、ビジネスでご活躍の方々、また授業だけではここまで交流させていただくこともなかった先生方からお話を伺うという、願ってもない機会に感謝しています。これらひとつひとつの経験を、今後の成長につなげていきたいと強く思っています。

9月の大会では、各ゼミで情報交換を活発に行いながら、それぞれのゼミの特色を活かした発表ができるよう、日々の学びを深めていきたいと連合ゼミ生一同頑張っております。今後ともご指導をよろしくお願いいたします。

拓殖大学 商学部経営学科 4年 長尾ゼミ 伊藤 大輔

感想・抱負

こんにちは。連合ゼミに参加させていただいている 鄭 偉ゼミナールの 胡 瑛（商学部・国際ビジネス学科3年生）と申します。

連合ゼミナールには長尾ゼミを始め、学部の垣根を越えた個性溢れるゼミ生がたくさん集まり、「学生運営会」という主旨のもと、学年に関係なく班討議を行っています。ゼミでは小さな教室に15名全員の顔が見えるように机を四角に並べて討議を行っています。そのため最初は遠慮がちだった皆が、次第に自由に発言できる雰囲気が醸し出されてきました。自分が感じたことに対するアプローチの仕方が、非常にためになりました。

連合ゼミは、ゼミ生の主体性を重視しており、自ら意欲的な活動を計画して意見交換をする交流の場です。先日、初めて他ゼミ生と文京キャンパスにおいてお茶会を行いました。初対面とは思えないほど盛り上がり、楽しい雰囲気にになりました。用意してくださった美味しいお菓子を舌鼓を打ちつつ会話も弾みました。途中でレクリエーションもあり、交流がさらに深まりました。ゼミという緊張ある場から離れ、みな楽しい時間を過ごしました。そして、9月中旬のプレゼンテーションについてお互いを励まし合いました。

今回の連合ゼミに参加したことで、少なからず自分の価値観や考えに変化が生まれました。最初は恥ずかしさが勝っていましたが、次第に楽しくなってきた、心が温かくなった気がしました。

こうした自ら考え行動し、自由かつ積極的に活動をし、実際に事業にまで結びつけられたことは素晴らしいと感じ、みんなで何か一つのことを作っていくということで、一体感を味わうことができました。ゼミ生一同、知的な共同作業という学生時代にしか経験できない貴重な時間を過ごしています。

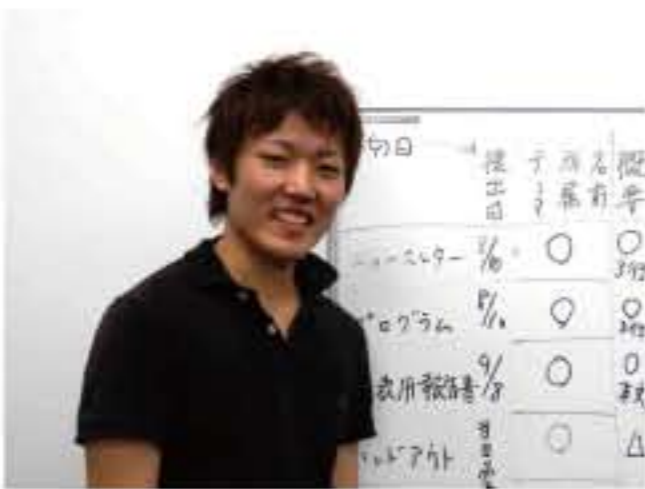
これからもゼミナールの方々と早く馴染むことはもちろん、3年生としての自覚を持って、自身自身の知識を深めて発言をより良いものにしたいと思えます。

拓殖大学 商学部国際ビジネス学科 3年 鄭ゼミ 胡 瑛

連合ゼミ 第1回懇親会



全員集合



望月委員長



伊藤書記



小西さん



北出先生



小池先生



坂田先生



太田先生



大井先生

拓殖大学 猪又優苗さん撮影
(09. 6. 28)

日本ビジネスコミュニケーション学会 入会のご案内

■ 学会の目的

近年、国内外の多くの職域で「コミュニケーション力」の重要性が増しています。多くの企業は最も重要な採用条件として「コミュニケーション能力」をあげています。

コミュニケーションに関する意識の高まりの中で、ビジネスコミュニケーション研究を積極的に進めていくために、コミュニケーションの研究者だけでなく、他分野の研究者をはじめ各種企業、組織において活躍されているビジネスパーソンの方々など広く賛同者を募り、互いに啓発し共によりよいビジネスコミュニケーションのあり方を模索していきたく本学会を新しく立ち上げました。

新しい学会の目的は、ビジネスコミュニケーション学の理論的、実践的研究を行い、その成果を社会に発信し貢献することにあります。また、教育・研究者、企業の実務担当者、行政関係者、社会との連携を目指し、相互交流の場、機会を提供することにあります。

そこから実学的な研究成果が生まれ、実際のビジネスシーンに応用されることが期待されます。このような私たちの志にご賛同いただける方々のご参加を心よりお待ちしております。

■ 学会の活動

- 学術活動 年次大会の開催、専門部会、支部大会の開催
研究会、セミナーの随時開催
連合ゼミ学生の活動
- 学会情報誌「ニューズレター」の発行、学会ホームページの開設と各種情報の発信
学会誌の発行
- 学会運営 事務局・学術局・広報局・支部における運営委員会

■ 学会の入会

- 正会員 学会学術活動、研究発表、学会ニューズレター・学会誌の受信
セミナーの参加、その他学会活動への優先参加資格
- 正会員会費 年会費 7000円
- 学生会員については別途規定します

■ 入会の申し込み方法

- 申し込み用紙は ニューズレター第1号8頁、または事務局より入手ください
- 申し込み先
〒112-8585 東京都文京区小日向3-4-14
拓殖大学 商学部 長尾研究室内 日本ビジネスコミュニケーション学会事務局
電話 03-3947-9234 E-mail: mnagao@ner.takushoku-u.ac.jp

会員のかたへ・・・入会希望者、問い合わせされた方へこのページをコピーしてお渡してください

年次大会の一般の研究発表「第二次エントリー」のご案内

来る9月12日（土）、13日（日）に開催される第1回年次大会の一般発表者の第二次募集を下記の要領で致します。みなさまの発表のお申し込み（エントリー）をお待ちしています。大会テーマは「ビジネスコミュニケーションの課題」です。

- エントリー締切日：7月21日（火） 学術局着
- エントリー方法 1. 申込書の請求 学術局メールアドレス宛にお願いします
「大会研究発表申込書希望」として、下記を明記
所属、氏名、連絡先、メールアドレス
2. 申込書の提出 所定の事項を記入して7月21日までに提出する。
- 発表者
研究者、ビジネスパーソン（事業活動者、勤務者）
- 発表内容・形式
「ビジネスコミュニケーションに係わる現象や事象の分析、調査研究、検証を行い、研究結果を明らかにする」または「ビジネスコミュニケーションの諸分野に関する課題を体験的な事例や研究として発表する」といういずれかの形式で発表する。
- 発表要旨の提出（2種類を用意してください）
(1) プログラム用「タイトル」「所属・氏名」
「キーワード（文中重要なフレーズ、単語の抽出）」
「要旨（和文800字、英文300語以内）」
上記内容をA4縦1枚にまとめて提出、提出期限は7月29日
(2) 会場配布用「A4は2枚以内（A3は1枚）」発表者が適当数を当日持参
- 発表当日の使用機材
パワーポイント、OHP、映像機器（使用機材を申込時にあらかじめ申告し、当日は各自で当該機器専用の資料を用意する）
- 発表時間
発表：20分、質疑応答：10分（合計30分を厳守のこと）
- 発表者の決定と通知
発表希望者が多数の時は学術局において審査のうえ、応募者に通知します。
- 申込・問合せ先
日本ビジネスコミュニケーション学会 学術局 鄭偉 z_wei72@hotmail.com

日本ビジネスコミュニケーション学会

〒112-8585 東京都文京区小日向3-4-14

拓殖大学商学部 長尾研究室内 広報局

電話 03-3947-9234

Email: mnagao@ner.takushoku-u.ac.jp